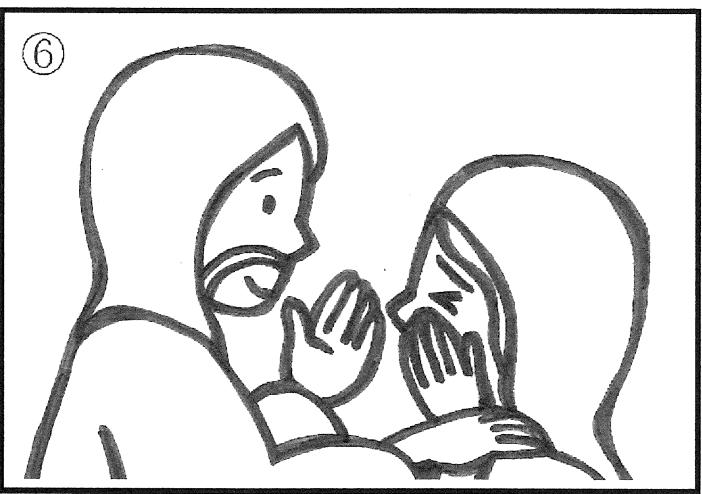
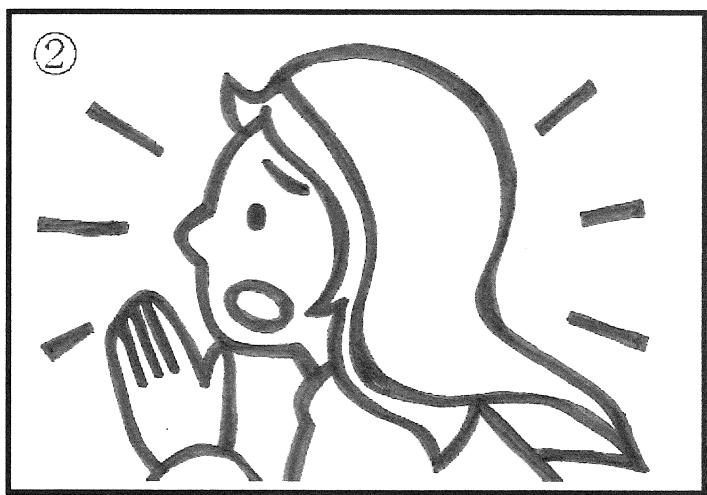
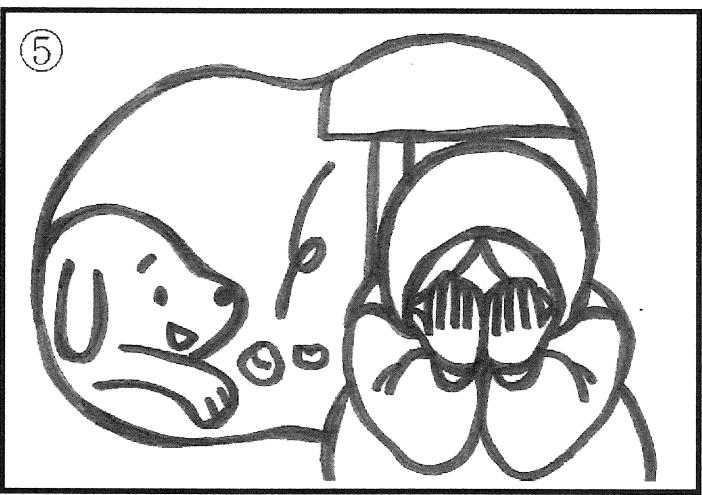
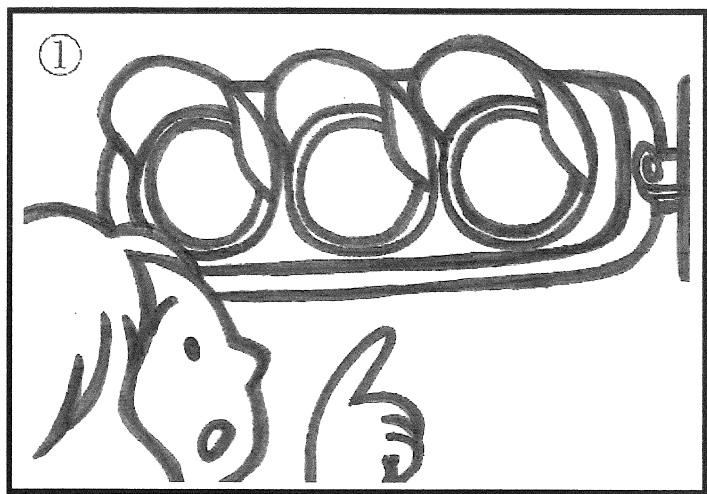
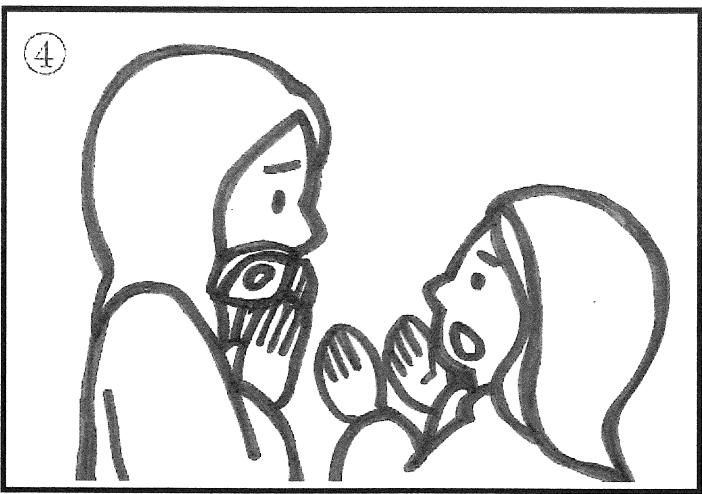


10月5日 嵐を静めたイエス様 マタイ14・22~33

1. イエス様は弟子たちを舟に乗り込ませ、向こう岸に先に行くよう命じられました。
2. ひとり祈るため山に登っていかれたイエス様は、夕方になつてもまだ祈っておられました。
3. 明け方、イエス様は海の上を歩いて彼らの所に行かれました。弟子たちは、その姿を見て、恐怖におそれ叫び声をあげました。
4. ペテロは舟から下り、水の上を歩いてイエス様の所に行きました。
5. ペテロは一瞬風を見て、恐ろしくなりおぼれかけ「主よ、助けてください」と叫びました。イエス様はすぐに手を伸ばしてペテロを助け、不信をたしなめられました。
6. 弟子たちは、命の危険にさらされながら、自分の無力さに気づき、イエス様を心から信じる者に変えられたのです。

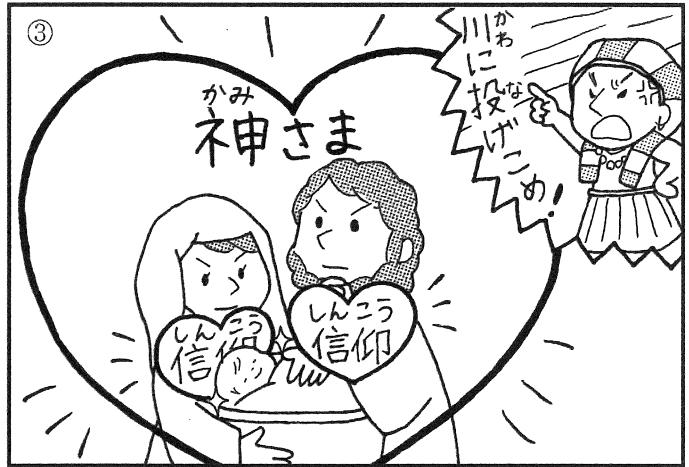
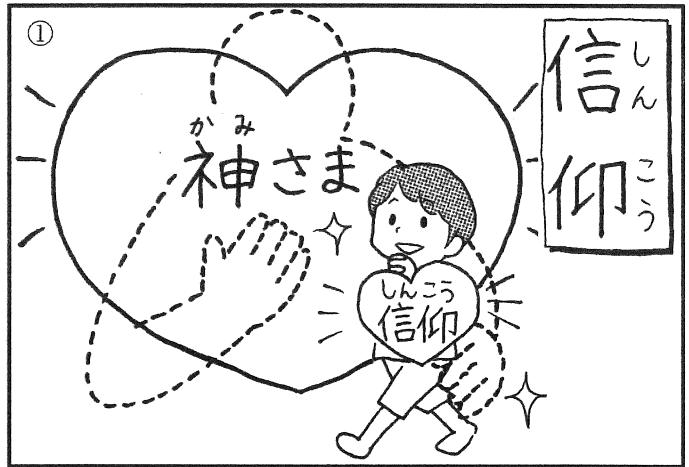
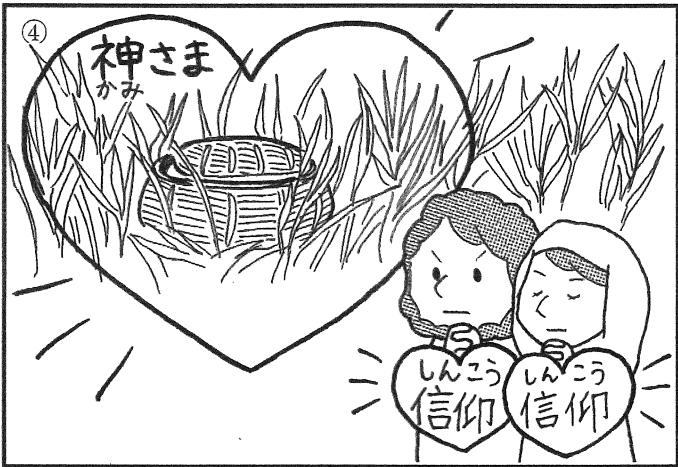
* 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



10月12日 見上げた信仰 マタイ15・21～28

- お祈りの答えには三つあります。毎日の生活の中で心にとめて祈りましょう。
- 一人のカナン人の女の人が、イエス様のところに「主よ、ダビテの子よ」と叫びながら近づいてきました。
- イエス様は一言もお答えになりません。女の人はますます声を大にして、しつこいばかりに叫び続けます。
- イエス様は「わたしは、イスラエル家の失われた羊以外の者には、つかわされていない」と女人をつっぱねますが、女の人は一歩も引き下がりません。
- 女の人は「子どもたちのパンを取りあげて、子犬に投げてやることはできない」とイエス様に言われてもひるまずに「でも子犬もその主人の食卓から落ちるパンくずはいいただきます」と言いました。
- イエス様は「あなたの信仰は見上げたものである。あなたの願いどおりになるように」と言われました。

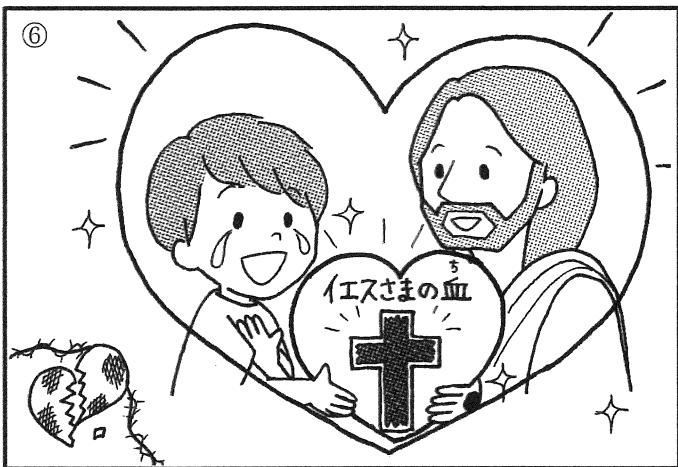
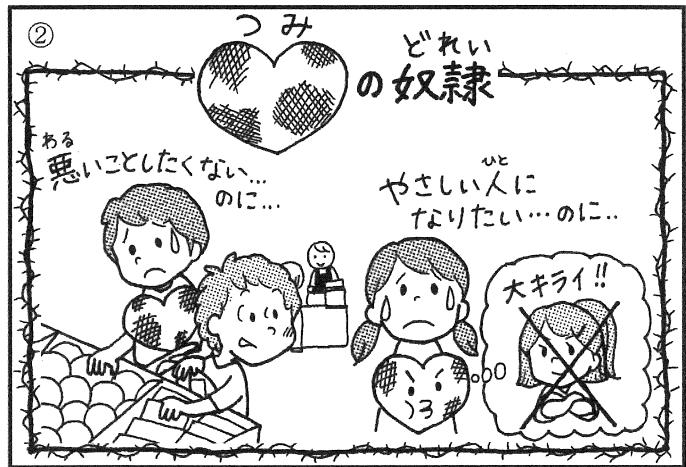
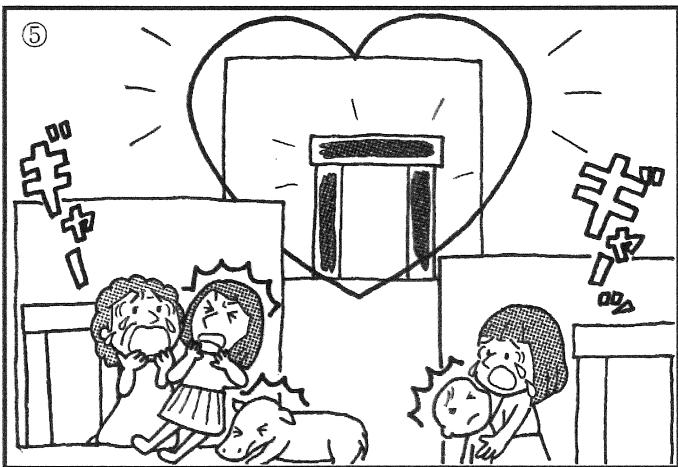
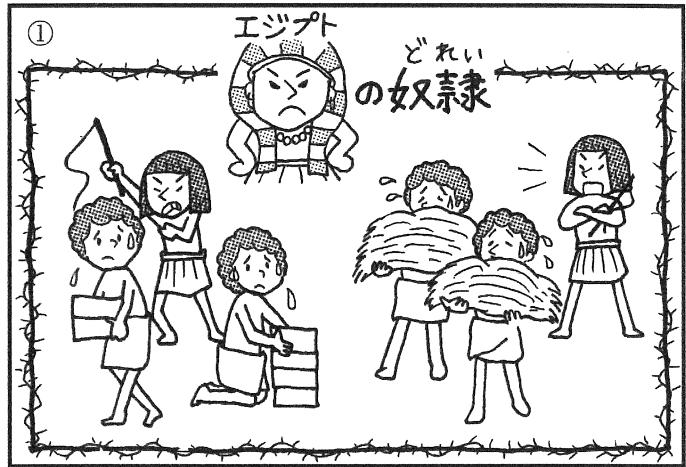
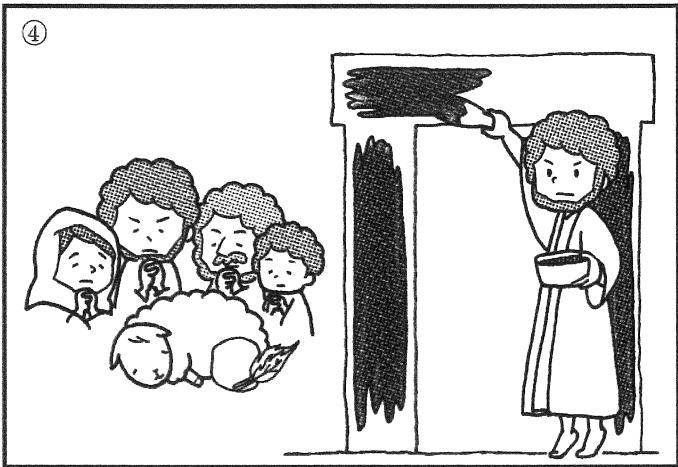
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



10月19日 「必ず助けてください！」 出エジプト 2・1～10

1. 神様を頼りにして歩んでいる男の子。心に信仰がある。
2. パロはイスラエルの人々を恐れ、「イスラエルの人々に苦しい労働をさせよ！赤ちゃんが生まれたら殺せ！」と命令した。助産婦たちは、戸惑った。
3. パロは、「ヘブル人に男の子が生まれたら、みなナイル川に投げ込め！」と命令した。モーセの両親は、神様への信仰によってモーセを隠した。
4. モーセの両親は神様を信じ、委ねて、モーセをかごに入れての茂みに置いた。
5. パロの娘がモーセに気付いた。モーセの姉は、パロの娘に声をかけた。
6. モーセは本当の両親に育てられることになった。神様はモーセとその両親、イスラエルの民を助けてくださった。

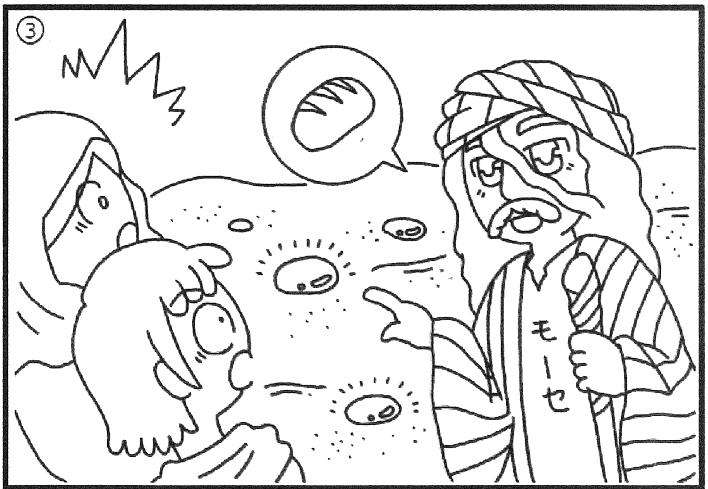
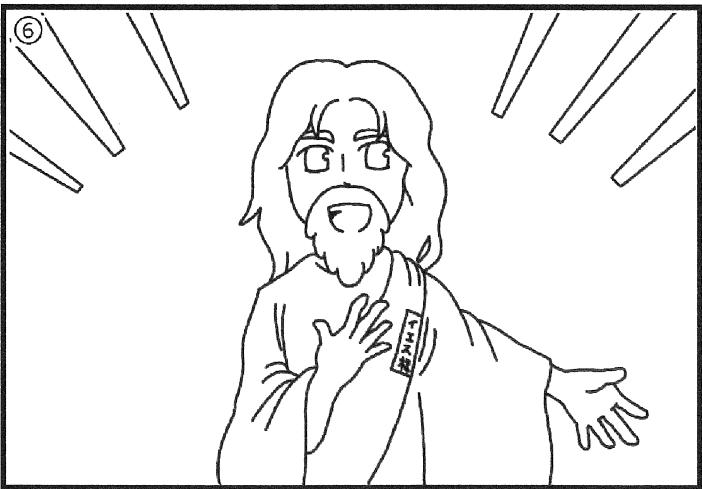
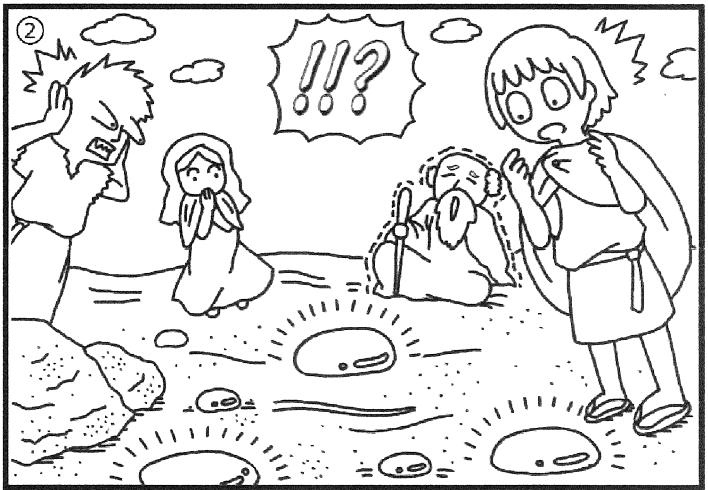
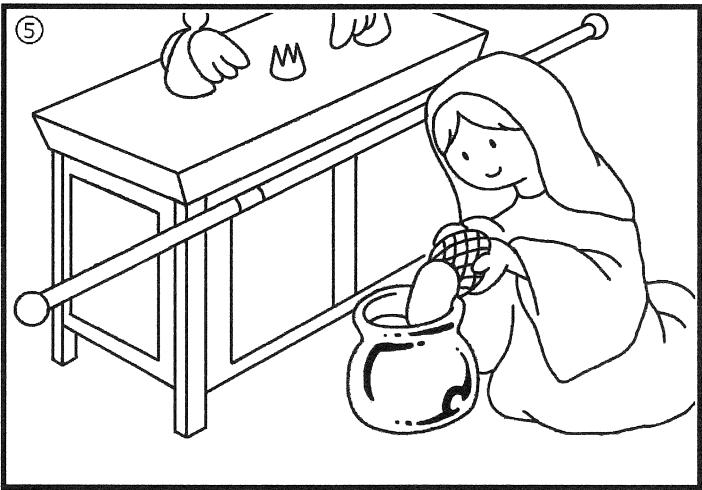
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



10月26日 「神様に守られて」 出エジプト 12・1～14

- イスラエルの人々は、エジプトで奴隸として強制労働させられていた。
- 罪の奴隸。したくはないのに、心の中で友人の悪口を言っている女の子と、友達と万引きしている男の子。
- モーセはパロに「エジプトから出してください」と願った。しかしパロは許してくれなかった。
神様は、イナゴやカエルの大群、病気などの災いを与えられた。
- 神様の言われるものを食べ、二つの柱とかもいに、小羊の血を塗っている。
- 神様の約束を守らなかった家は、初子が死んだ。実行したイスラエルの民は災いから守られた。
- 神様はわたしたちに、イエス様の十字架、イエス様の血を与えてくださり、罪の奴隸、裁きから救ってくださった。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月2日 マナで養ってくださる神様 出エジプト 16・31~36

1. イスラエル人（二百万人）を神様は不思議な方法で四十年間養われました。
2. うろこのような薄い何かが、露のように広がっているのを見て、驚くイスラエル人。
3. モーセ「これは主があなたがたの食物としてお与えになるパンなのだ！」
4. イスラエル人がマナを「蜜の味がするおせんべいみたい、おいしそう！」と食べている。
5. モーセの言うとおりに、一オメルのマナをつぼに入れて、契約の箱の前に置くイスラエル人。
6. イエス様は「わたしは命のパンである。わたしに来る者は決してうえることがなく、わたしを信じる者は決してかわくことがない」とおっしゃいました。

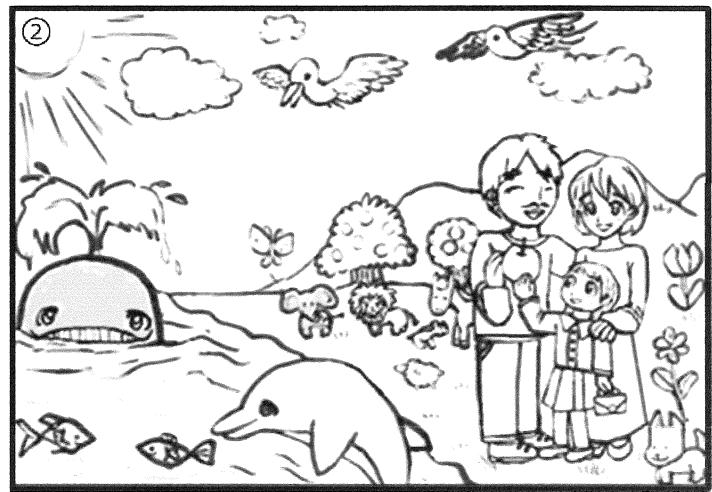
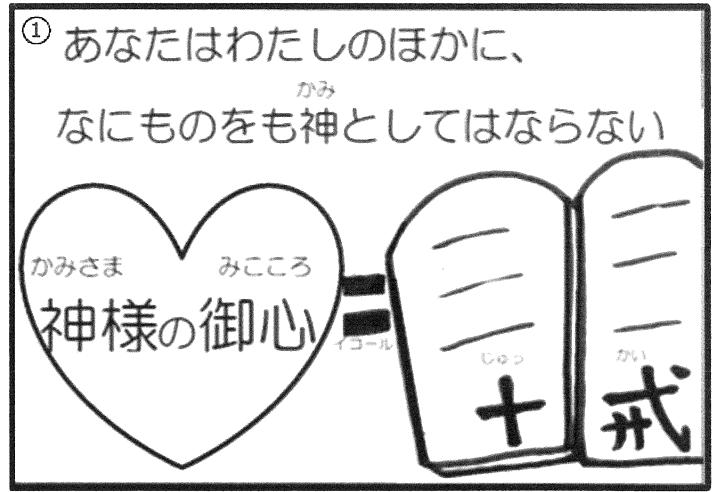
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月9日 信仰の祈りで、勝利！ 出エジプト 17・8～16

1. アマレク人がイスラエルの民と戦うために向かって来ました。
2. モーセがヨシューに「お前が戦士たちを連れて戦うのだ。」と言いました。
3. モーセが手を上げているとイスラエル軍が勝ち、手を下げるときアマレク軍が勝ちました。
4. モーセの両側でアロンとホルが、その手を支え始めました。
5. 神様が祈りに応えて下り、イスラエル軍の大勝利でした。
6. 神様を信じる「信仰の祈り」という強力な武器があれば、必ず勝利が与えられます！

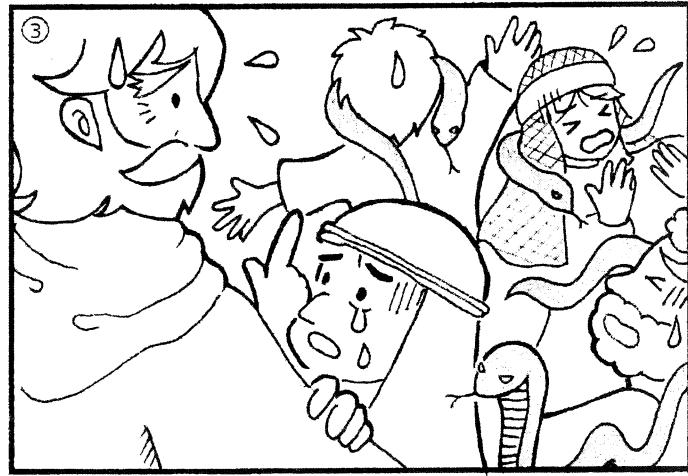
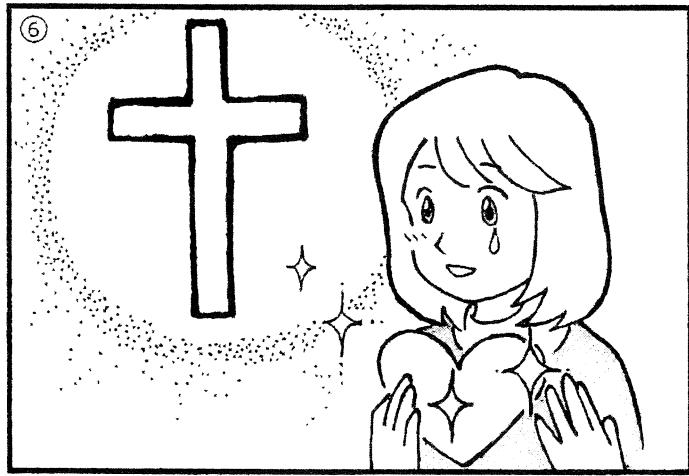
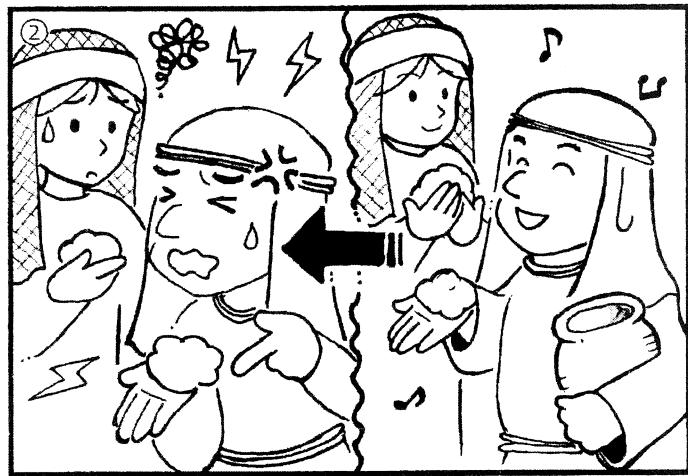
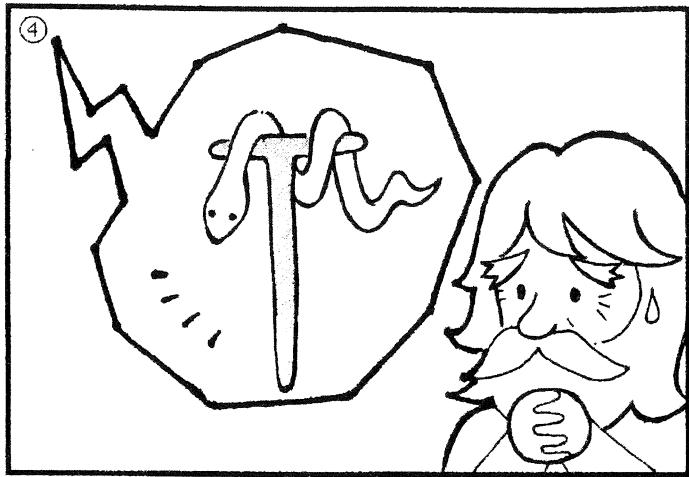
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月 16日 「従おうよ、愛する神様の御心に！」 出エジプト 20・1～17

1. 神様の御心二十戒「あなたはわたしのほかに、なにものをも神としてはならない」
2. 本当の神様が天地の全てをお創りになった。
3. 日曜日は神様を礼拝する日「あなたは、自分のために、偶像を造ってはならない」神様中心に生きる。
4. 「あなたは、あなたの神、主の御名を、みだりに唱えてはならない」神様のお名前は大切に！
5. 「安息日を覚えて、これを聖とせよ」愛する神様を礼拝するための日
6. 信じて従おう、愛する神様の御心に！

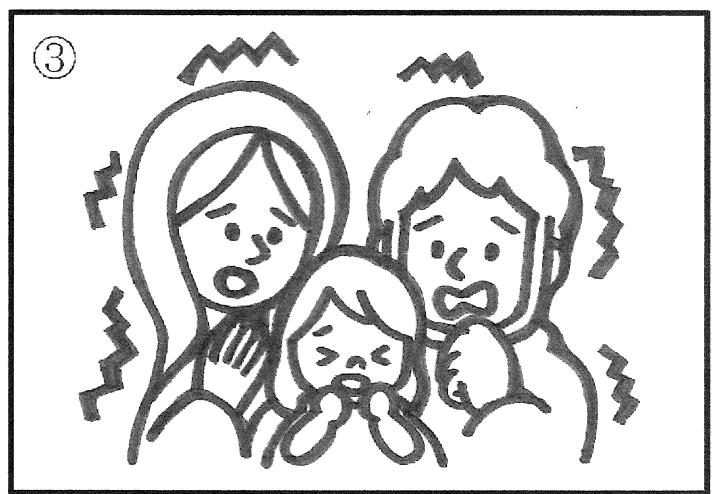
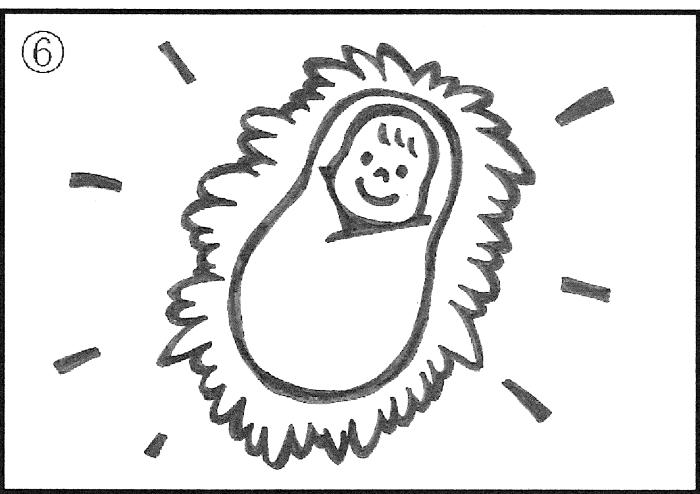
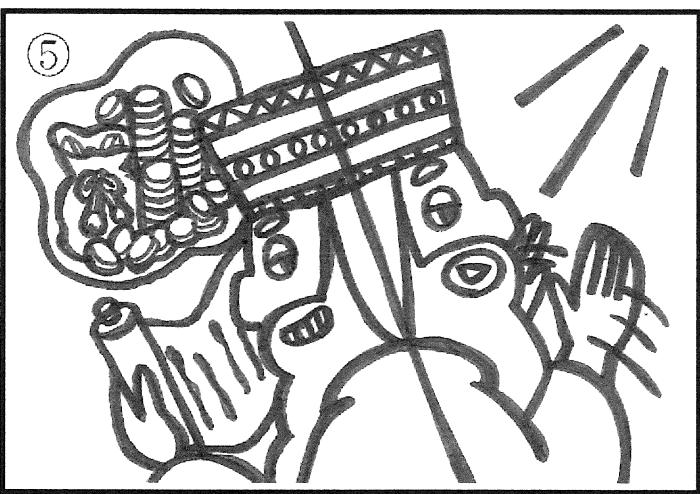
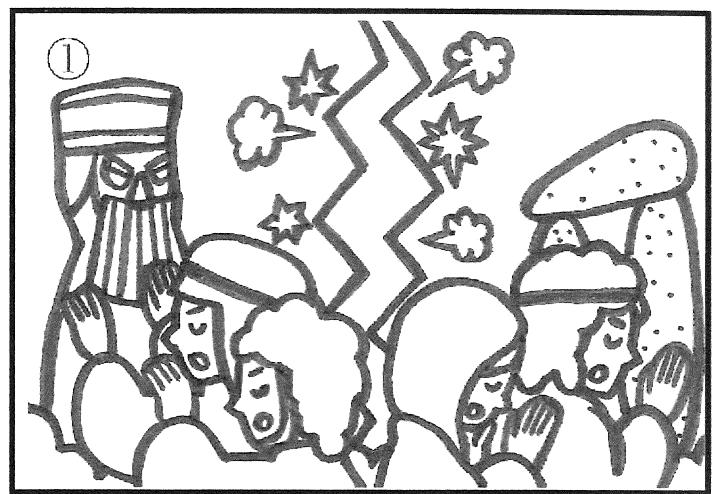
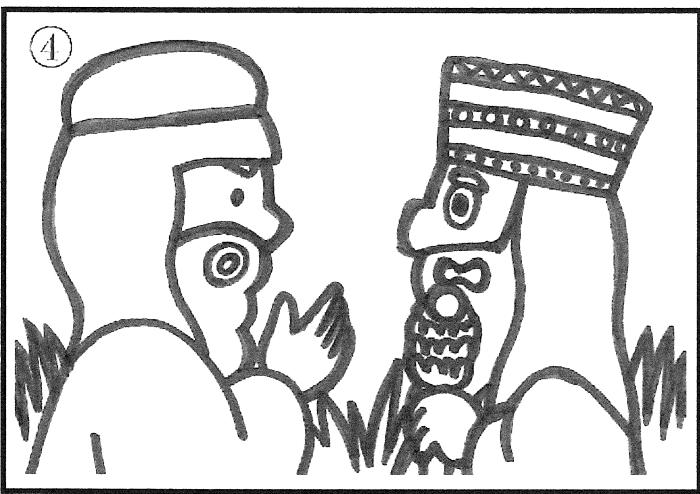
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月23日 「ホントにこれで救われるの？」 民数記21・4~9

1. 神様からもらえる一番素晴らしいものは、びっくりするほど簡単な方法でもらえる。
2. 神様が与えて下さるマナ。イスラエルの民は初めは感謝していたが、やがて文句ばかり言うようになった。
3. 神様は火の蛇を送られ、かまれた人々は死んでいった。困り果て、モーセに泣きつく民。
4. モーセが祈ると、神様は火の蛇を造り、さおに掛けるように命じられた。
5. モーセは神様が語られた通り、青銅で蛇を作り、さおに掛けた。蛇を仰ぎ見た者は助かった。
6. 青銅の蛇を見上げて毒が消えたように、イエス様の十字架を見上げた者は、全ての罪がゆるされる。

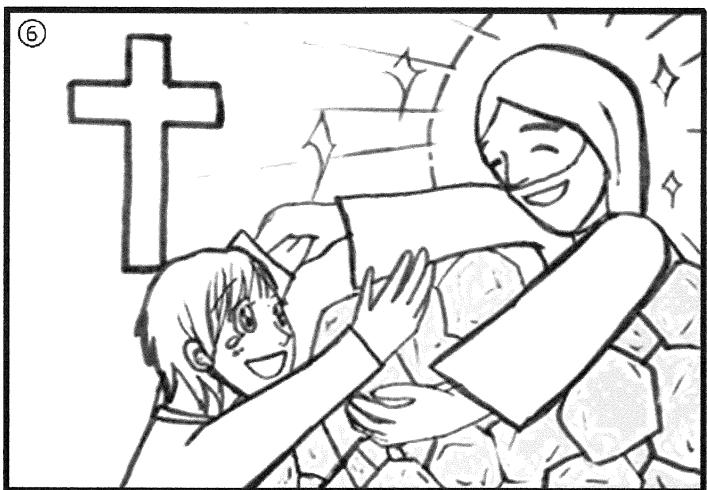
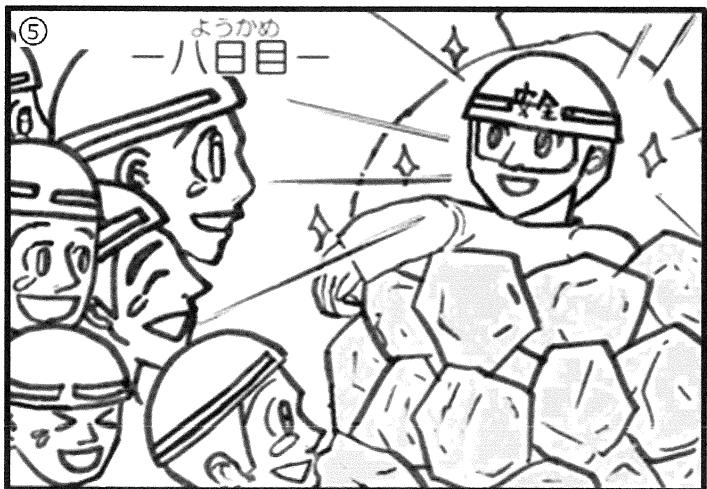
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月30日 良きおとすれの約束 イザヤ7・1~7

- イスラエルの国は、まことの神から目をそらせ、石や木で作った偶像を拝み、勝手なことばかりして国中に悪が満ちたため、神様のさばきが下され、国が二つに分裂てしまいました。
- 国同士の争いが続く大変な時代に、預言者イザヤは神様のおことばを人々に伝えました。
- 隣の国々からはさみうちのように攻撃を受けることになった南ユダ大国の人々は、不安でいっぱいでした。
- あわてふためくアハズ王のもとに神様は預言者イザヤを遣わしました。
- 見えない神様よりも大国に依存するほうが得だと考えていたアハズ王は一見敬けんそうなことを言って、主の命令に従いませんでした。
- 「神の約束の実現のしるしとして、主はみずから一つのしるしをあなたがたに与えられる」

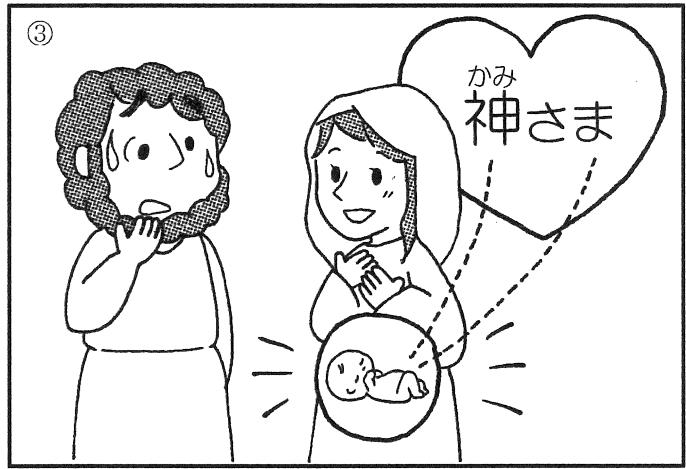
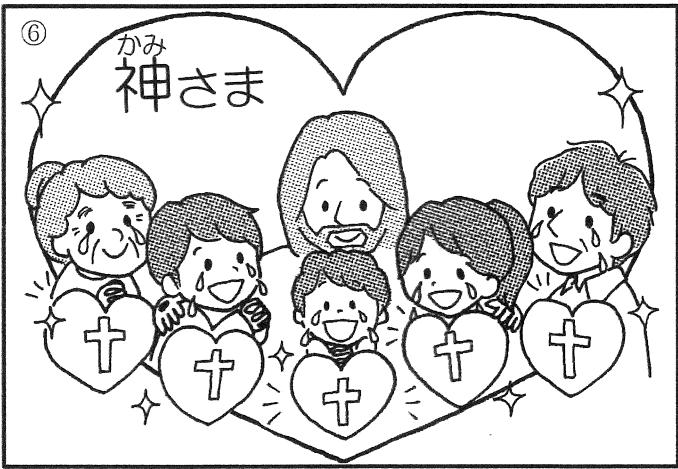
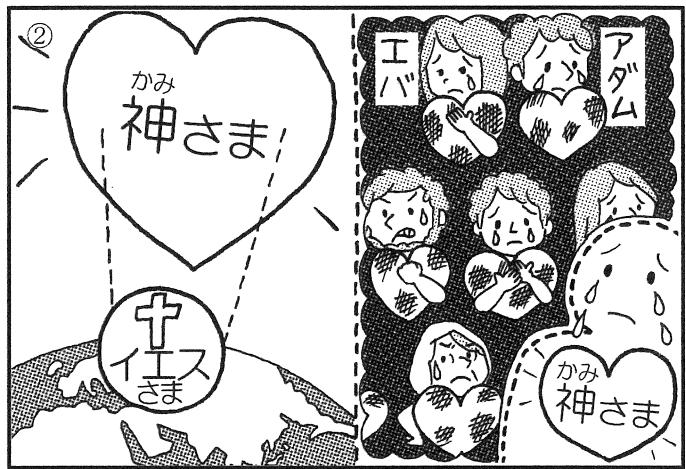
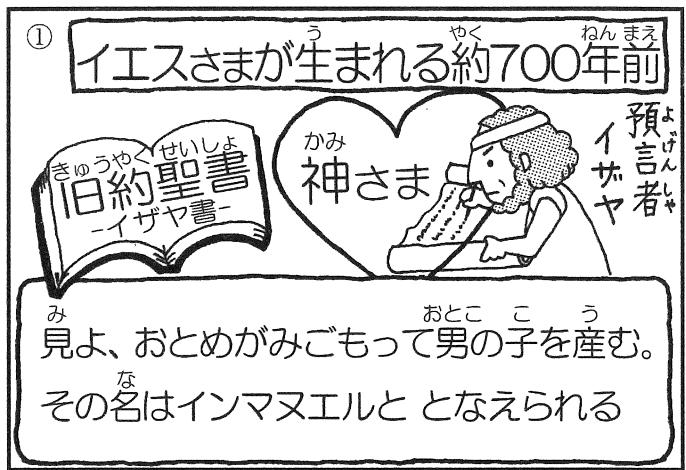
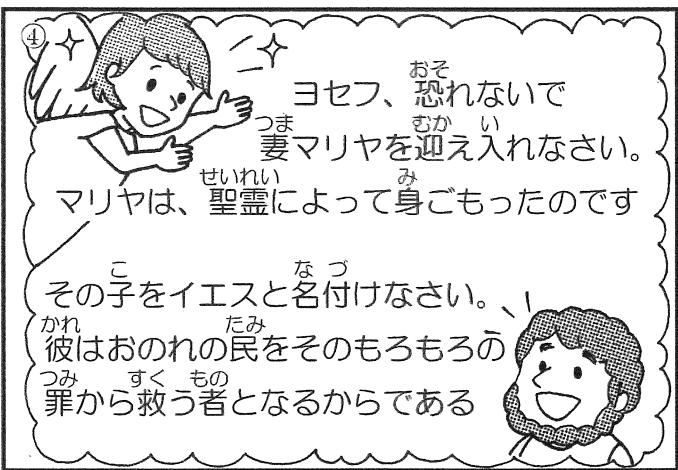
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



12月 7日 「預言されたメシヤの誕生」 イザヤ 9・1~7

- 聖書には七百年も前から生まれることが預言されている赤ちゃんがいる。
- 期待し待ち望んでいた救い主イエス・キリストの誕生は家畜小屋において。
- 「靈妙なる議士」「大能の神」「とこしえの父」「平和の君」であられるイエス・キリスト
- トンネル工事の話。土砂が崩れてトンネルの中に閉じ込められた人たちの話
- 8日目に救助隊が助けに来てくれて、外からの光に喜ぶ人々。
- イエス様の子の救助隊のように、私たちを助け出して下さる。

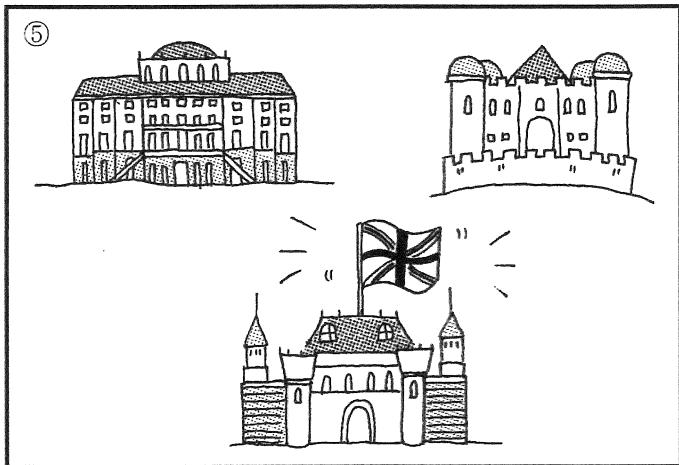
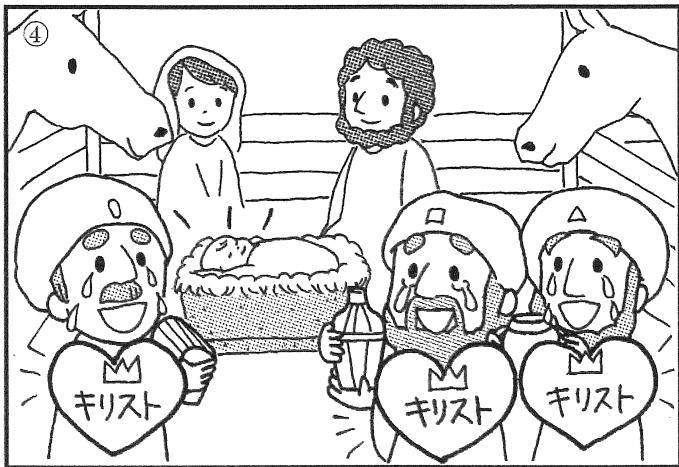
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



12月14日 「イエス様の誕生」 マタイ 1・18~25

1. イエス様が生まれる約700年前に、イエス様の誕生が約束されていた。
2. 神様は、アダムとエバが犯した罪によって苦しむ多くの人々を、救いたいと願った。
神様はこの地上に、救い主として、イエス様という人間の姿になって、約束通り来られた。
3. マリヤは、神様の力である聖霊によって、イエス様を身ごもられた。ヨセフは驚き困っている。
4. 夢の中でヨセフに語られた、天使の言葉。
5. イエス様が、罪に苦しむ女の子を救われ、神様とつながるように導いている。
6. イエス様によって、完全に罪から救われ喜んでいる人々。

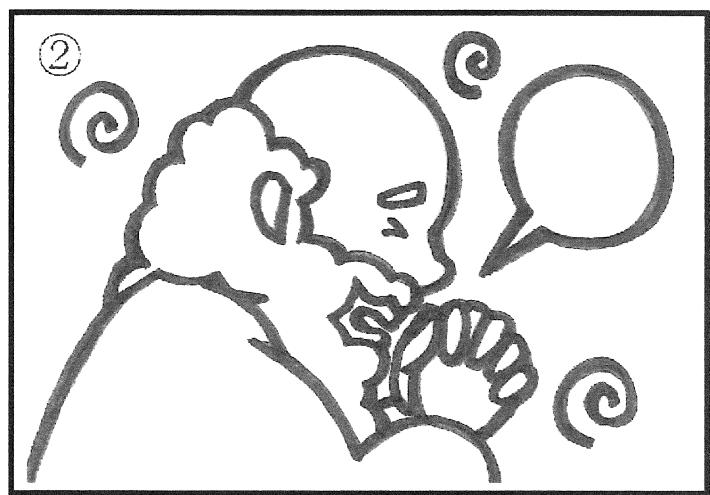
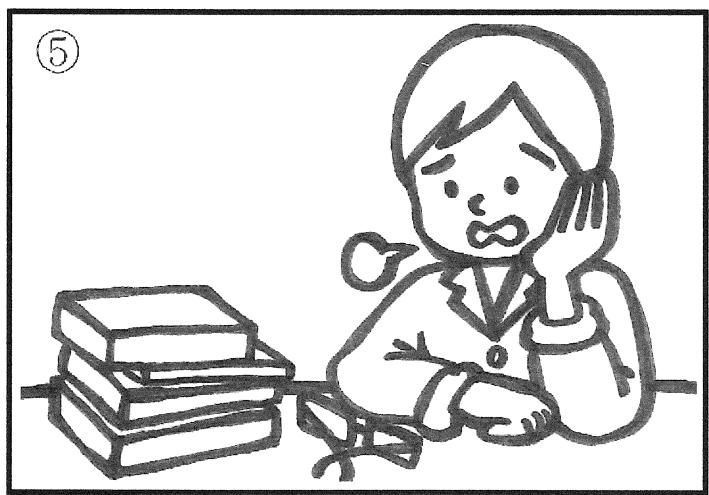
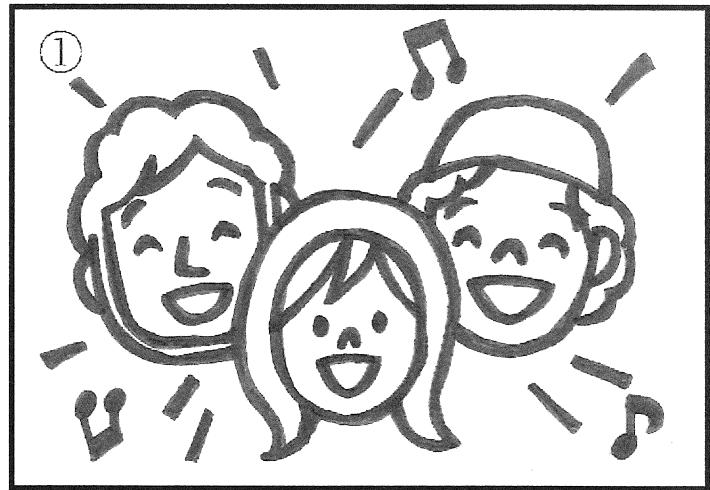
* 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



12月21日 「王であるキリストを歓迎します！」 マタイ 2・1～12

- 博士たちはヘロデ王に、ユダヤ人の王がどこでお生まれになったかを聞いた。
- 王であるキリストを必要とせず、自己中心な心のヘロデ王。
- ひとりわ輝く星が、イエス様のところへ博士たちを先導して、進んで行った。
- 博士たちは、キリストを心から歓迎し、喜びで満たされ、黄金、乳香、没薬をささげた。
- イングランドでは、城に旗が掲げられていると、そこに女王が滞在しているという、しるし。
- 私たちの心に、王であるキリストが住んでくださるなら、喜びの旗が掲げられる。周りの人たちは、その喜びを通して、王なるキリストを知ることができるようになる。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



12月28日 神様ありがとう！ 詩篇118・1～6

1. 詩篇は、イスラエルの人々が神様を礼拝するときに歌った歌と言われています。
2. 祈りの基本は「神を呼ぶ」ことです。
3. エレミヤさんは苦しみの中で神様の約束の声を聞きました。
4. パウロ先生は、様々な迫害を受けましたが、イエス様の愛を伝え続けました
5. ブラジルから留学して日本の大学で研究を続ける青年は、実験がうまくいかず、落ち込んでいました。
6. 神様は、自分の流した涙、叫びをちゃんと聞いて覚えていてくださると勇気づけられました。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大